

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉南区長行東2丁目11-7

団体名 丸井環境有限会社

代表者 伊崎 仁也

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	まるいかんきょうゆうげんがいしゃ	
団体名	丸井環境有限会社	
(ふりがな)	いさき じんや	
代表者氏名	伊崎 仁也	
所在地	市内事業所	北九州市小倉南区 長行東2丁目11-7
	主たる事業所	
事業概要	一般廃棄物及び産業廃棄物の収集・運搬	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	分類不能の産業	
従業員数（企業のみ）	6～20人	
ホームページの有無	無	
ホームページURL		

連絡先

担当部署	総務部
担当者	小田
電話番号	080-6427-6820
メールアドレス	maruikankyou@way.ocn.ne.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）

企業名 丸井環境有限会社

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な 取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市基本計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)	エコアクション21認証制度					ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	⑪
								ターゲット	具体的な取組
								13.3	
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)	エコアクション21認証制度					ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	
								ターゲット	具体的な取組
								12.5	10
3	事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)	エコアクション21認証制度					ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	⑪
								ターゲット	具体的な取組
								13.3	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					従業員のマナー・モラル向上に対する自社研修を毎月実施	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール4	②
								ターゲット	具体的な取組
								4.4	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)	エコアクション21認証制度					ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	
								ターゲット	具体的な取組
								13.3	10
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					週に1日有給休暇奨励日を設け、積極的に有給休暇の取得を促し、働きやすい職場づくりに努めている	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	
								ターゲット	具体的な取組
								3.4	29
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					年齢・性別・学歴、障害の有無等で判断せず、人物本位での採用を実施	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	
								ターゲット	具体的な取組
								10.2	7
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					定期的に個別面談を設け、風通しの良い職場環境構築に努めている	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
								8.8	29
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					毎朝 体調・健康状態に関するヒアリングを行い、疾病予防や早期発見、申告しやすい職場づくりに努めている。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	⑩
								ターゲット	具体的な取組
								3.4	
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					業務に必要な資格（主に中型・大型免許）取得費用を負担し、人材育成に努めている	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	②
								ターゲット	具体的な取組
								8.2	
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報情報の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	⑬
								ターゲット	具体的な取組
								16.3	
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					社全体のSDGsに対する理解・関心を強化した上で、SDGsを推進していく社内体制の構築 気象災害発生時を想定し、地域企業と連携して業務車の移動先等を定めている	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	⑪
								ターゲット	具体的な取組
								13.1	

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7年 7月 1日
団体名 丸井環境有限会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社は、「次世代に継承できる環境の実現」を目標に環境経営システムの構築・運用し、環境関連法規等を遵守するとともに環境負荷の低減に取り組めます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を 目指す分野 に「○」		SDGs 達成に向けた 重点的な取組	指標（KPI）・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で 設定してください。		最も関連性のある 「北九州市基本計画」との関係		
					最も関連性のある重 点戦略との関係		最も関連性のある 「北九州市基本計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載でも可
経済		燃費向上による軽油消費量削減及び 温室効果ガス排出量の削減	指標 (KPI)	温室効果ガス排出量	稼げる まち	○	指標 ⑪
社会			目標値		彩りあ るまち		社会課題を意識し、日常生活の中で 解決に向けた行動に取り組む市民の 割合
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	▲1.5% (2024年度比)			安らぐ まち
経済			定年後再雇用の推進	指標 (KPI)	定年後再雇用希望者	稼げる まち	○
社会	○	目標値		彩りあ るまち		具体的な取組	
環境		2030年 (その他の場合) ()年					希望者全員
経済	○	運転業務予定者の虫・大型免許取得斡旋 及び費用負担		指標 (KPI)	免許取得率	稼げる まち	○
社会			目標値		彩りあ るまち		従業員一人あたりの付加価値額
環境			2030年 (その他の場合) ()年	常時100%			安らぐ まち

記載について

- ・「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組で3つの分野を達成しても、複数の取組で3つの分野を達成しても構いません）
- ・指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団 体 名： 丸井環境有限会社

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何ができるか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
市民	安心・安全なまちづくり	業務車に「子ども110番」のステッカーを貼付	地域の防犯・見守り活動	犯罪抑制
				地域密着
				頼られる会社に

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
多様な人材が活躍できる環境の構築	人材（特に若年層）	企業・自治体	職業イメージの払拭 選ばれる会社づくり	人材不足
				人物本位での採用
				働き方改革

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。